

プロフィール ⇒ KDDI株式会社の前身である、第二電電株式会社は、1984年6月に第二電電企画株式会社として設立されました。以来、日本の電気通信市場において、次々と低廉かつ高品質な通信サービスを提供してきました。そして2000年10月1日に、KDD株式会社、日本移動通信株式会社と合併、2001年4月1日に商号をKDDI株式会社に改めました。2001年10月1日には、子会社の株式会社auを合併、固定電話から携帯電話まで一貫したサービスを提供できる、総合通信事業者としての体制を、より強固なものとなりました。

この体制の基で、KDDIは“Designing The Future”を企業スローガンに、ユビキタス・ネットワーク社会の到来に向けた環境整備に積極的に取り組んでいくとともに、セキュアで利便性に富んだ付加価値の高いソリューションを提供する「ユビキタス・ソリューション・カンパニー」をめざします。

Meeting All the Needs, All the

目次 ⇒

財務ハイライト ⇒	2	ツーカー 事業 ⇒	17
経営陣からのメッセージ ⇒	3	ポケット事業 ⇒	17
事業概況 ⇒	10	財務セクション ⇒	21
au事業 ⇒	10	会社情報 ⇒	45
BBC & ソリューション事業 ⇒	14		

ユビキタス・ネットワーク社会とは、「人と人」をつなぐ通信だけにとどまらず、「人とモノ」「モノとモノ」が通信ネットワークでつながり、時間や空間を超えて、いつでも、どこでも、どんな情報でも、快適かつ安全にやり取りできる社会です。



Time and Everywhere

いつでも、どこでも、すべてのニーズにお応えするために。

将来見通しの記述について

このレポートに記載されているKDDIの将来に関する計画、戦略、確信、期待などのうち過去の事実以外のものは、将来の業績に関する見通しの記述であり、不確実性を含んでいるため、実際の結果と異なる場合もあります。潜在的な不確実性を含むものとしては、KDDIまたはKDDIのグループ会社が取引する、海外の国々における景気及び為替レート、特に米ドルに影響するものやユーロなど様々な外貨に関するもの、KDDI及びグループ会社が「急速な技術革新と新サービスの安定供給ならびに厳しい価格競争で特徴づけられた」通信市場において、新たな顧客を獲得するための、発展的かつ魅力あるサービスを提供しつづける能力があげられます。